

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	外国人看護師候補者就労研修支援事業	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～	担当課室	看護課	課長：岩澤和子			
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	平成22年3月24日医政発0324第21号「看護職員確保対策事業等の実施について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済連携協定(EPA)に基づき入国する外国人看護師候補者の円滑かつ適正な受入を実施できるよう、外国人看護師候補者が日本で就労する上で、必要となる日本語能力の習得及び、外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘するなど、外国人看護師候補者の日本語能力を向上させるために必要な指導者経費等に財政支援を行う。 ②外国人看護師候補者に対する国家資格の取得に向けた研修が適切に実施されるよう必要な指導者経費等に財政支援を行う。 補助先：都道府県(間接補助先：外国人看護師候補者受入施設) 補助率：定額(①1人当たり117千円、②1カ所当たり461千円)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算		252	100	250億円の内数	220億円の内数
		繰越し等					
		計		252	100	250億円の内数	220億円の内数
	執行額		84	105			
	執行率(%)		33.3%	105.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	国家試験合格者数	成果実績		-	16	47	-
		達成度	%		4	11.3	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	箇所数、受入人数		活動実績(当初見込み)	-	154ヶ所 367人受入 ( - )	166ヶ所 419人受入 ( - )	- ( - )
単位当たりコスト	251,184 (円/人)		算出根拠	1人当たり支援経費			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	補助金	250億円の内数	220億円の内数				
	計	250億円の内数	220億円の内数				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該事業は、経済連携協定(EPA)に基づき実施する事業であり優先度の高い事業である。</li> <li>・当該事業は、経済連携協定(EPA)の趣旨に基づき実施する国が行うべき事業である。</li> </ul>
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要以上のコスト削減は協定の趣旨に反し水準は妥当である。</li> <li>・交付要綱において補助対象、補助率等を定めており、負担関係は妥当である。</li> <li>・事業の実施に必要な支出を行うにあたり実情を勘案し支出を行っているものとする。</li> <li>・外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実にのみ使途が限定されている。</li> </ul>
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業での実施が最も有効である。</li> <li>・看護師国家試験合格者数は増加しており達成度は向上していると言える。</li> <li>・候補者の受入の時点でマッチングを行っており、他の事業の補助を受けることはできない。</li> </ul>
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 <small>厚生労働省社会援護局 外国人介護士候補者受入施設学習支援事業</small>	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当該事業は経済連携協定に基づく事業であり、政策性が高い。22年度の執行率を踏まえて平成23年度予算は減額を行った。今後も執行状況等を踏まえて、事業の見直しや予算要求を行っていきたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>外国人看護師候補者就労研修支援事業については、EPAに基づき入国する外国人看護師候補者が日本で就労する上で、必要となる日本語能力の習得等を図るための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>引き続き効率的な執行に努めていきたい。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0842

厚生労働省  
105百万円

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の実施の



【補助】

A.41都道府県  
105百万円  
(補助額1位:兵庫県15百万円)

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の実施の



【補助】

B.兵庫県内の病院(19施設)  
15百万円  
(補助額1位:東浦平成病院1.1百万円)

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.兵庫県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	外国人看護師の研修等	15			
計		15	計		0
B.東浦平成病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	外国人看護師研修のための経費	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	兵庫県	外国人看護師の研修等	15		
2	大阪府	外国人看護師の研修等	14		
3	東京都	外国人看護師の研修等	10		
4	岐阜県	外国人看護師の研修等	6		
5	山口県	外国人看護師の研修等	5		
6	静岡県	外国人看護師の研修等	4		
7	福岡県	外国人看護師の研修等	4		
8	千葉県	外国人看護師の研修等	4		
9	神奈川県	外国人看護師の研修等	3		
10	和歌山県	外国人看護師の研修等	3		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東浦平成病院	外国人看護師研修のための経費	1.1		
2	北淡路病院	外国人看護師研修のための経費	1		
3	洲本伊月病院	外国人看護師研修のための経費	0.9		
4	平成病院	外国人看護師研修のための経費	0.9		
5	舞子台病院	外国人看護師研修のための経費	0.9		
6	南淡路病院	外国人看護師研修のための経費	0.9		
7	赤穂中央病院	外国人看護師研修のための経費	0.8		
8	適寿リハビリテーション病院	外国人看護師研修のための経費	0.8		
9	大隈病院	外国人看護師研修のための経費	0.7		
10	大村病院	外国人看護師研修のための経費	0.7		